

初期研修制度の紹介

臨床研修制度とは？

医学部生の皆さんが無事に大学を卒業されました後、すぐに専医科の医師になれる訳ではありません。現在は臨床研修制度といって、卒業後、2年間の初期研修が義務付けられています。2年間の間に研修を行う病院は厚生労働省によって指定されていて、どの病院を研修先として選ぶかは医学生にとって、非常に重要な決定です。2020年度より、内科・外科・小児科・産婦人科・精神科・救急部門・地域医療の7分野が必修となりました※。また、各科を研修する場として病棟だけでなく外来も必修となったことも特徴です。

宮崎生協病院は基幹型研修病院であり、外部からも初期研修を受け入れています。ここでどのような研修スタイルなのかを紹介していきたいと思います。

※2019年度までに入職した医師は必修科3科（内科、救急、地域医療）と選択必修2科目（外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科から2科目選択）

宮崎生協病院の研修の特徴

宮崎生協病院ではこんな研修を行っています

じっくり系の内科

医師の基本を身に付けます。

バリバリ系の救急

急変に対応できるようになります。

マイペース

研修医に合わせて緩急つけます。

外来 研修

外来診療の基本を身に付けます。

地域保健 予防活動

地域の健康を守ります。

全人医療

病気を診るのではなく人を診る。

チーム医療

他職種連携、全スタッフで患者さん、研修医を支えます。

当院で研修がおこなえない科については協力型病院での研修となります。

【協力型病院（一部紹介）】

外科・・・都城市郡医師会病院（都城市）、古賀総合病院（宮崎市）等
内科・・・鹿児島生協病院（鹿児島）、千鳥橋病院（福岡）等
小児科・・・鹿児島生協病院（鹿児島）、大分健生病院（大分）等
救急科・・・都城市郡医師会病院（都城市）、鹿児島生協病院（鹿児島）
健和会大手町病院（福岡）等
精神科・・・若草病院（宮崎市）、菊陽病院（熊本）等
産婦人科・・・宮崎大学医学部付属病院（宮崎市）、古賀総合病院（宮崎市）等

【協力型施設（一部紹介）】

地域医療・・・いしかわ内科（宮崎市）、
クリニックうしたに（宮崎市）、外山内科神経内科医院（宮崎市）、
奄美中央病院（鹿児島・離島）、
徳之島診療所（鹿児島・離島）等



九州・沖縄の各地で自分のプランに合わせた研修が出来る事も魅力の一つです！



《研修プログラム（例）》

1年目

1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
導入	内科						小児科					

2年目

1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
外科	精神	産婦	地域医療	選択（麻酔科、整形外科等）				内科（総仕上げ）				

宮崎生協病院では地域医療に従事したい、共に医療に携わってくれる仲間を募集しています！